

知ってほしい！ わかってほしい！

しぶはち隊

渋谷区手をつなぐ親の会



「しぶはち隊」の意味は？

「しぶや」の「や」を「はち」と読み替えて「しぶはち」。漢字の八は末広がり、数字の8を横にすれば∞（無限）。知ってほしい！わかってほしい！一人ひとりの願いが響いて、心のバリアフリーが広がり、誰もが自分らしく暮らせる地域・社会になっていくことへの思いを込めました。

そしてもちろん、忠犬ハチ公の名前も潜んでいます。渋谷区でキャラバン隊活動を始めた2018年が成年なのも偶然ではないのかもしれませんが。

活動拠点

〒151-0071

東京都渋谷区本町2丁目9-17

渋谷区はつらつセンターケアステーション
本町 内

連絡先

渋谷区手をつなぐ親の会

Tel & Fax 03-3375-0333

Mail oyanokaishibu8@gmail.com

*月・水・金 10:30~12:30

活動拠点にてピアサポート実施中

みなさん、こんにちは！

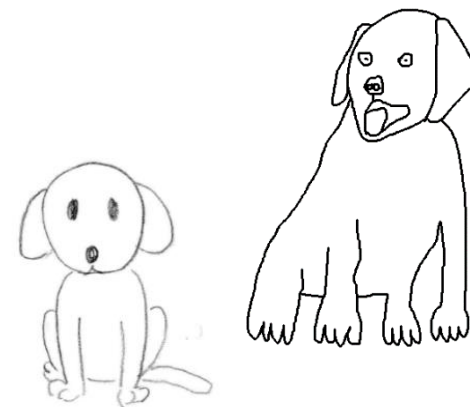
「しぶはち隊」です

わたしたちは、知的障がい・発達障がいなどの理解啓発を目的として、渋谷区でキャラバン隊活動を始めました。

みなさんに障がい特性や生きづらさを知ってもらい、理解してもらうために、必要な配慮や支援について一緒に考えていきたいです。

適切な配慮や支援があれば、障がい者と言われる人たちも、できる事がたくさんあることに気がついてほしいです。

そして、誤解や差別のバリアが減り、誰もが一緒に安心して普通に暮らせるようになることを願っています。



街の中でこういう場面・人を見かけたことはありませんか？

長い時間、ずっと同じ場所にいる
困っているような、困っていないような様子でウロウロしている
じっと何かに見とれている
お店や街角でキョロキョロしている
お店の商品を勝手に並べ替えたり、開けてしまう
ドアを開けたり閉めたりしている
急に近づいてきたり、話しかけてくる
急に人のものに触る
ぶつかっても知らん顔
列に並ばないで入り込んでしまう
独り言やオウム返しをしている
奇声・大声をあげている
走り回っている

困った行動だな、困った人だな、と感じたこと、ありませんか？

でも・・・

障がいからくる個性的な行動なのかもしれません。
「困っている」から生じた行動なのかもしれません。

見かけたら、優しく見守ってください

声をかけるときは
わかりやすいことばでゆっくりと話しかけてください。
身振り、手振り、文字などが伝わりやすい場合もあります。

奇声をあげたり、泣き叫んだりしてパニックになっているときは
そっと見守っていてください。
強引に押さえつけるのは、逆効果になることが多いです。

変わった行動をしたり、不思議なことばを言ったりしているときは
あたたかく見守ってください。
気持ちを落ち着けるための言動だったり、とても楽しいことなのかもしれません。

ルールを守れないときは
ルールをわかりやすく伝えてください。
わからないから、ルールを守れていないのかもしれません。

こんな活動をしていきます

- *障がい特性についての話
- *子育てをしてきた中での体験談
- *寸劇 あんな時こんな時
あなたならどうしますか？
- *疑似体験
 - 言葉がわからない、伝わらないってどういうこと？
 - 伝わっているつもりだけど…
 - どんなふうに見ているの？
 - どんなふう聞こえているの？
 - どうしてうまくできないの？
 - 一生懸命やっているのに…

障がいについて何も知らない時よりも、障がいのある人たちを、身近に当たり前に感じてもらえるのではないのでしょうか？

みなさんの優しいまなざし、優しい気持ちは、きっと伝わります。そして地域で安心して普通に暮らしたいと願っている人たちの大きな支えになり、地域は誰にとっても優しくなっていくのだと思います。